

## 令和元年度 第2学期 学校評価の結果について

厳寒の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に、ご理解とご協力を賜りまして、深く感謝申し上げます。

さて、標記の件ですが、第2学期の調査結果がまとまりましたので、ご報告いたします。調査に関しまして、ご多用の中ご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。皆様からの貴重なご意見・ご要望を、今後の教育活動に生かしていきたいと思っております。今後とも、ご忌憚のないご意見ご感想をお話しくださいますよう、よろしく願いいたします。なお、各項目とも点数配分は、0～3点で平均を出しています。

(↑…1学期より上がったもの、↓…は1学期より下がったもの)

	番号	項 目	児童	保護者	職員
確 か な 学 力	①	授業が分かりやすく楽しい。	2.7 ↑	2.4 ↑	2.6 ↑
	②	基礎・基本的な学習内容を理解している。	2.6 ↓	2.1	2.7 ↓
	③	自分の考えを相手にきちんと伝えることができる。	2.5	2.2 ↑	2.1 ↓
	④	英語の学習を楽しみにしている。	2.6 ↑	2.5 ↑	2.4 ↑
	⑤	家庭学習に進んで取り組んでいる。	2.6 ↑	2.1	2.0 ↓
	今後の対策 ② 朝のドリルの時間を充実させ、基礎・基本の習熟に努める。視聴覚機器の活用やスモールステップの指導で、児童の理解力が高まるよう工夫する。 ③ 児童の言語活動を充実するために、教職員が授業の相互参観や研修を積み上げ、効果的な指導に当たる。 ⑤ 自学ノートを学級内で展示したり、学校全体で自学ノート展を実施したりしながら、児童に家庭学習の在り方について、具体的な例を提示する。				
豊 か な 心	⑥	学校に行くのが楽しい。	2.6	2.6	2.7 ↓
	⑦	元気なあいさつができています。	2.6 ↓	2.4	2.4 ↓
	⑧	家でよく読書をしている。	2.0	1.6 ↓	2.3 ↑
	⑨	お手伝いやボランティア活動を進んで行っている。	2.3 ↓	1.8	2.2 ↓
	⑩	相手の気持ちを考えて、仲良く生活できる。	2.7	2.3	2.6 ↓
	今後の対策 ⑧ 週末に読書の宿題を出したり、学級文庫の貸出を積極的に行ったりしながら、家庭における読書の時間を設ける工夫をする。また、引き続き、読書カードや読書賞（50冊賞、100冊賞、300冊賞）による意欲付けを行う。 ⑨ 教科や学年に応じて、お手伝いの課題を出し、家庭と連携する。「朝のボランティア」の様子をいろいろな情報手段で家庭に伝える。				
健 や か な 体	⑪	体育の学習や体育行事を楽しみにしている。	2.9	2.7	2.6 ↓
	⑫	休み時間は外で遊ぶと楽しい。	2.7 ↓	2.6 ↓	2.1 ↓
	⑬	早寝、早起き、朝ご飯、歯磨き等の習慣が身に付いている。	2.5 ↓	2.2 ↓	2.5 ↑
	⑭	ゲーム、テレビ、インターネット等の自己管理ができています。	2.6 ↑	1.6 ↓	2.0 ↑
	⑮	交通ルールを守り、けがや病気をしないよう気を付けて生活している。	2.8 ↓	2.5	2.4 ↓
	今後の対策 ⑭ 情報モラルについて、学年に応じた話し合いを行ったり、保護者を対象としたゲストティーチャーを招いたメディアリテラシーなどの研修会を設けたりしながら、共通認識を図る。「ノーテレビ、ノーゲーム、ノーインターネットタイム」を月1回設定し、読書タイムや家族とのコミュニケーションタイムに充填する。				